

TOMATEC × パナソニック エナジー パナソニック エナジー乾電池由来の微量要素肥料を共同開発、 使用済み乾電池を肥料原料にリサイクルするプロセスを確立 － 2024 年度中に販売開始を決定 －

東洋製罐グループホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：大塚一男）の連結子会社である TOMATEC 株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役：横山輝尚、以下「TOMATEC」）は、パナソニック エナジー株式会社（本社：大阪府守口市、社長執行役員：只信一生、以下「パナソニック エナジー」）と共同で、使用済みのパナソニック エナジー製乾電池を、TOMATEC の微量要素肥料^{※1}の原料として活用するリサイクルプロセスを確立しました。そして、乾電池由来の肥料を 2024 年度中に TOMATEC より販売開始することを決定しました。

■ 本取り組みの実施フロー図



乾電池には、植物の必須栄養素であるマンガンや亜鉛が高純度で含まれており、再利用することで資源として有効活用できます。そこで、乾電池の新たな価値拡張を目指しているパナソニック エナジーと微量要素肥料の製造を行っている TOMATEC が協働し、乾電池由来の肥料の開発に取り組んできました。そしてこのたび、パナソニック エナジーは、同社製の使用済み乾電池から亜鉛やマンガンなどの成分を含む混合粉末（ブラックマス）を分離し、TOMATEC はその混合粉末を原料に熔成微量要素肥料化^{※2}を行うという、共同でのリサイクルプロセスを確立しました。

今後も当社グループは、資源の再利用などの取り組みを通じて、環境負荷の低減と持続可能な社会の実現を推進していきます。

※1 植物の生育に必要な亜鉛、マンガ、鉄、ホウ素などの微量要素を含む肥料。作物や土壌に添加することで、農作物が健全に生育し、土壌に不足しているミネラルを補う役割を果たします。また、より効率的な作物栽培、食料の安定生産、土壌の健康維持など持続可能な農業に貢献します。

※2 使用済み乾電池に含まれる亜鉛・マンガンを溶融し、ガラス化することで還元され、作物が吸収しやすい形態のマンガ、ンや亜鉛になります。

TOMATEC について

TOMATEC は、ガラスフリット、複合酸化物顔料、FRP 用ゲルコート、トップコート、人造大理石用各種材料、微量要素肥料、原材料の輸入販売等、様々な製品をグローバルに提供する材料メーカーです。私たちの経営スピリット「always for you and with you」のもとに事業活動を推進していきます。

<https://tomatec.co.jp/>

東洋製罐グループについて

東洋製罐グループは、金属・プラスチック・紙・ガラス等、それぞれの素材が持つ特性を活かした様々な容器をグローバルに提供する総合包装容器メーカーです。包装容器事業のほか、エンジニアリング・充填・物流事業、銅板関連事業、機能材料関連事業、不動産関連事業の 5 つの事業を有しています。

当社グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆さまに提供する価値が最大化するよう、2050 年を見据えた「長期経営ビジョン 2050『未来をつつむ』」を 2021 年 5 月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進していきます。

1917 年に創立し、国内 45 社（東洋製罐グループホールディングス含む）、海外 47 社のグループ会社を擁し、約 20,000 人の従業員が働いています。2024 年 3 月期の連結売上高は 9,506 億円です。

<https://www.tskg-hd.com/>

■お問い合わせ先

東洋製罐グループホールディングス株式会社

サステナビリティ推進部 コーポレートコミュニケーショングループ 中野利・高田・柿本

TEL : 03-4514-2026 Mail : tskg_contact@tskg-hd.com

以 上